



日本共産党
かわくち きよのり
川口清之 議員

○コロナ禍における 学生支援について

○新型コロナウイルス感染症 対策について



【問】市が実施する学生支援策は。

【答】学生への給付金の支給、市役所でのアルバイト雇用、学生に向けた情報発信等の事業を実施しています。

【問】国の学生支援における本市の対応は。

【答】国の事業のため、市は関与しませんが、若者定住の一環として、学生アルバイトの継続実施等、事業を進めています。

を上げるための対応は。

【答】市の2回目の接種率は、全体で90・8%、20代は83・6%で、ワクチン未接種者へ情報提供を進める必要があります。

【問】高齢者施設や障害者施設での入所者と従事者の同時接種は。

【答】高齢者施設と従事者の対象者は1800人で、同時に接種できる体制を整えています。

【問】ワクチン接種会場までのタクシー券交付事業

の実績と利用券の継続は。
【答】84人に交付しています。3回目の接種にも往復2000円分を交付します。
【問】本市の事業者の厳しい現状把握と対策は。
【答】影響を受けている業種は飲食業で継続しています。対策は給付金や飲食店安心認定店への支援金、キャッシュレス決済を活用した地域経済循環事業を実施しました。



会派に属さない議員
おくつ かずとし
奥津一俊 議員

○市民目線から見た 空き家対策について

○岩洞用水路撤去後の 環境と保全策について等



【問】雑草や樹木が繁茂し、道路や隣地の敷地にはみ出している状態の空き家に対する対応は。

【答】所有者または管理者に対し、適正管理の依頼のほか、適切な管理方法の助言を行います。

【問】岩洞用水路撤去部の市道大崎1号線について、撤去部前後の道路幅員を考慮した場合、拡幅の検討が必要では。

【答】前後の道路幅員と同程度まで拡幅するため、

使用許可申請することで東北農政局と協議を行っています。

【問】多目的利用可能な岩洞用水路撤去後の土地有効活用について、地域住民と産学官が一体となった検討が必要では。

【答】地域住民との意見を把握しながら、若手山麓農業水利事業所への情報提供、相談も重ねつつ、有効な跡地利用の可能性について検討します。

【問】若手県立大学の初代

学長西澤先生提唱の「前町構想」を視野に入れ、滝沢市PUイノベーションパークの敷地拡大も含めたICTを媒体とした新たな産業の可能性に挑戦する施策の検討は。
【答】立地条件の強みを生かした新たな産業の参入も視野に入れ、現在の時代にあった前町の機能を再検討したうえで、次期滝沢市総合計画において具体的に取り組んでいます。



新志会
やまぐち ひとし
山谷仁 議員

○ライフスタイル アンケートについて

○あすみ野団地北側の 盛土について



【問】昨年7月に行われたライフスタイルアンケートについて、市民の学歴を答える問いがあった。アンケートの目的は。

【答】本市の目指すスマートウェルネスシティの実現に向けて、重要な取り組みである滝沢市健康政策のA1分析事業に付随している事業です。

【問】9月にはアンケート発送者にアンケートの中止を決定する文書を送付している。重要なアンケート

トならばなぜ中止をしたのか。
【答】案内には他のデータと関連付けて分析を行うことへの説明が不足しており、回答をいただく際の重要な判断材料が欠けていたことから中止しました。

【問】あすみ野団地の北東、小高い山にダンプカーが相当の頻度で土を運んでおり、近くの民家や畑に被害が及ぶ危険がある。市民の安全が守れないの

では。
【答】現在、盛土についての規制や指導を行うことが出来る法律や条例が無いことから指導を行うことが出来ません。
【問】土埃が民家に舞い上がり、洗濯物を干せないなどの被害を被っている現状を改善できないか。
【答】良好な生活環境の保全という観点から現地確認を行い、土地の所有者に改善をお願いします。



新志会
やなぎはら かずこ
柳橋好子 議員

○高森線と中道堰合線交差点の 安全と改善について

○選挙ポスター掲示板及び 投票所の改善について



【問】大型車が国道46号から入って高森線に左折する際、大回りしなければならず非常に危険である。安全を確保し余裕をもって左折するために、交差点の角を緩やかに改善するべきでは。

【答】この交差点の形状は、標準的な設計です。しかし道路利用環境も変化していることから、現在の状況を把握し、部分的な改善が可能か検討を含めて、道路交通の安全に努

【問】年末年始にこの交差点で小さな事故が数件発生した。この道路の構造上にも原因があるのでは。

【答】この中道堰合線と中道小屋敷線の交差点部分は片勾配で道路の中心より外側が高く内側が低い構造になっています。把握しています。どのような改善すれば事故防止に寄与できるか検討します。
【問】選挙ポスター掲示板の場所を、人口や人々の

行動形態を考慮して見直すべきでは。
【答】ポスター掲示場は、人口密度、地勢等の事情を総合的に考慮して選定しており、今後もこれまでの場所を継続しながら選挙人が見やすい環境に配慮します。

【問】投票率を上げるために投票所を増やす考えは。

【答】期日前投票が増えていることから投票場の変更や増やすことは考えていません。

皆さんの意見・感想

化につながることを期待します。
に精進します。
り上げていきます。
反省しております。
つなげていきます。



がなぜ反対なのか見て取れない。
短い文章でよくまとまっている。
アイデアで、次代を担う子どもたちのた
機会である。シリーズ化してはどうか。

議会だより41号について

- 【問】**タブレット端末の使用メリット・デメリットの情報を今後も載せてほしい。
【答】導入後の使用状況や成果と課題なども随時掲載したいと思います。
- 【問】**環境厚生・総務教育調査報告の調査報告後は。
【答】今回の調査結果は、各議員の一般質問や関連議案の審議の際に役立てられます。
- 【問】**コロナワクチンの3回目接種について申し込み方法などの予定の記述がなかったが。
【答】市当局では3回目接種については2月上旬から開始する予定で準備を進めています。12月会議の一般質問にありましたので2月1日発行の議会だよりに掲載しました。
- 【問】**議決一覧の「討論」「反対意見」で討論はされたのか。
【答】表決の直前に賛成か反対かの自己意見を表明し、賛同者を募るためにするのが討論です。今回は反対意見・賛成意見が討論としてありました。
- 【問】**「議会だより」についてのモニターは必要ないのでは。
【答】令和2年10月より、モニターさんからの意見聴取の方法として「議会だより」を中心としたアンケート方式としました。今後もしばらくはこの方式を実施しながら、傍聴やインターネット視聴での意見・感想なども随時承ります。



公明党
小田島 清美 議員

○防災計画について

○不登校対策について等



滝沢市第1次総合計
井上 仁 議員

○林業について
○マイナンバーカードの普及について等



【問】防災計画における気象庁との連携は。

【答】中学生を対象とした講座になつていないため、現在のところ、実施は考えていません。

【問】不登校の児童生徒に対する学習の保障は。

【答】教室に入ることが困難な生徒には、別室で個別学習を実施しています。登校困難な児童生徒には、適応指導教室「フレンド滝沢」を開設しています。

【問】私有林を対象に10地区に分けて意向調査を実施します。3年度まで2地区の意向調査を実施し、4年度は現地調査を予定しています。

【答】12月末現在、37.9%で県内では5番目の取得率です。

【問】職員気象予報士資格取得や養成の考えは。

【答】気象予報については、気象台からの情報を第一とされており、現時点では、職員の資格取得は考えていません。

【問】教室内に入ることが困難な生徒には、別室で個別学習を実施しています。登校困難な児童生徒には、適応指導教室「フレンド滝沢」を開設しています。

【問】市有林の現状と今後の計画は。

【問】市としての普及策は。

【問】市としての普及策は。

【問】気象予報士資格取得や養成の考えは。

【答】気象予報については、気象台からの情報を第一とされており、現時点では、職員の資格取得は考えていません。

【問】教室内に入ることが困難な生徒には、別室で個別学習を実施しています。登校困難な児童生徒には、適応指導教室「フレンド滝沢」を開設しています。

【問】市有林の現状と今後の計画は。

【問】市としての普及策は。

【問】市としての普及策は。

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す

【問】地域防災リーダー養成講座を中学校で実施す



滝沢市民クラブ
松村 一 議員

○盛岡広域ごみ処理施設について



【問】盛岡広域ごみ処理施設の建設が一年遅れることによる既存施設の延命措置の費用は。

【答】新施設の稼働開始時期を踏まえながら、既存の施設の延命化に必要な改修を計画的かつ平準化して行っているため、大きな支障が出る状況ではありません。一年遅れる事で新たに発生する費用はないと見込んでいます。

【問】ごみの資源化促進について職員の率先垂範は有効な手段の一つと考えますが、市の見解は。

【答】地球温暖化防止策として、ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】焼却方法についての市長の考えは。

【答】ごみ処理施設は、推進協議会において、施設整備や運営に係る諸課題について協議を重ねています。今後施設整備検討委員会の結果を踏まえて決定されるため、市の方針として特定の焼却方式を前提とした協議はしていません。

【問】ごみの資源化促進について職員の率先垂範は有効な手段の一つと考えますが、市の見解は。

【答】地球温暖化防止策として、ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】焼却方法についての市長の考えは。

【答】ごみ処理施設は、推進協議会において、施設整備や運営に係る諸課題について協議を重ねています。今後施設整備検討委員会の結果を踏まえて決定されるため、市の方針として特定の焼却方式を前提とした協議はしていません。

【問】ごみの資源化促進について職員の率先垂範は有効な手段の一つと考えますが、市の見解は。

【答】地球温暖化防止策として、ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】焼却方法についての市長の考えは。

【答】ごみ処理施設は、推進協議会において、施設整備や運営に係る諸課題について協議を重ねています。今後施設整備検討委員会の結果を踏まえて決定されるため、市の方針として特定の焼却方式を前提とした協議はしていません。

【問】ごみの資源化促進について職員の率先垂範は有効な手段の一つと考えますが、市の見解は。

【答】地球温暖化防止策として、ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

【問】ごみの資源化促進は重要であると考えてい

議会だより40号について

【一般質問について】

- 一般的にタブー視されている自殺予防対策や、女兒児童の生理の貧困解消問題を取り上げている。
- 遺族に寄りそう総合窓口のあり方について取り上げている。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止について複数の議員が当局の見解を質している。
- 次代を担う子どもたちを支援する医療費給付、奨学金問題についての質問、提案がなされた。
- 市民の関心の高いコロナワクチンについて当局に質したのは評価できるが、市民が納得のいく答弁を引き出していない。
- 質問に対する事前調査が不十分である。
- 当局の見解を求める場合は議員自身の考えも提案するべきである。
- 通告外の質問があった。ルールに従うべきである。



【各議員からの回答】

- 窓口一本化については取り組み強化
- 丁寧なご意見に感謝します。さら
- 生理の貧困については引き続き取
- 事前準備が不足・不備であったと
- ご意見を参考に今後の一般質問に

【その他】

- 賛否が分かれた議案が5議案ある
- 一般質問の記事は要点をつかみ、知
- 幼稚園児によるタイトルは良いア
- 幼稚園児によるタイトルは良いア

議会モニターさ